

第83回ニッポンクラウドワーキンググループ会合 御中

# 『数値と生成AIの相乗効果が クラウドビジネスの可能性を拓く！』

～～ 「数値AI」と「言語AI」 ～～



株式会社DataWisdom

代表取締役 大場智康

# 生成AI時代でも、無くならない3つのポイント

ロゴ・商標等は各社の持ち物

## 必須要素2



### 自社専用RAG

- ・ LLMが知らない
- ・ 自社独自データ  
(ノウハウ)

## 必須要素3



### AIエージェント

- ・ **自社業務**を生成AIで
- ・ 効率的に運営する

自社組織・業務におけるDX推進の実現

自社組織への生成AIの取り込み

## 必須要素1



### 人材・教育 (プロンプト作成力と人材)

- ・ 実際の業務時に、その場でプロンプトを作成する
- ・ 自社の現場で利用する、具体的に改善する
- ・ 品質、精度、など、満足すれば自動化へ (AIエージェント化)



# ◆ 著者の呼び分け 「数値AI」と「生成AI（言語AI）」

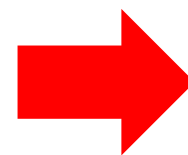
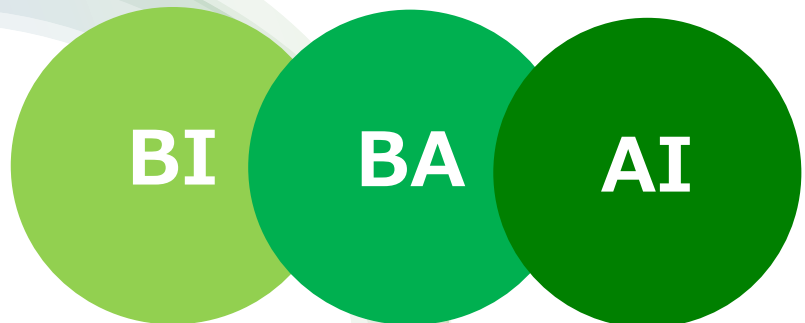
ロゴ・商標等は各社の持ち物

## 【数値AI（予測AI）】

◇BI = Business Intelligence  
縦横集計、つまりEXCEL

◇BA = Business Analytics  
変数をまとめる、つまり多変量解析

◇AI = Artificial Intelligence  
人間の脳が行っている知的な作業を  
コンピューターで模倣したシステム。



拡張

## 【生成AI（言語AI）】



（脳と脳をつなぐ手段である）

・言語で指示が出せるAI

（トランスフォーマーを使って）

・生成出来るAI



ChatGPT



Gemini



Grok



Claude



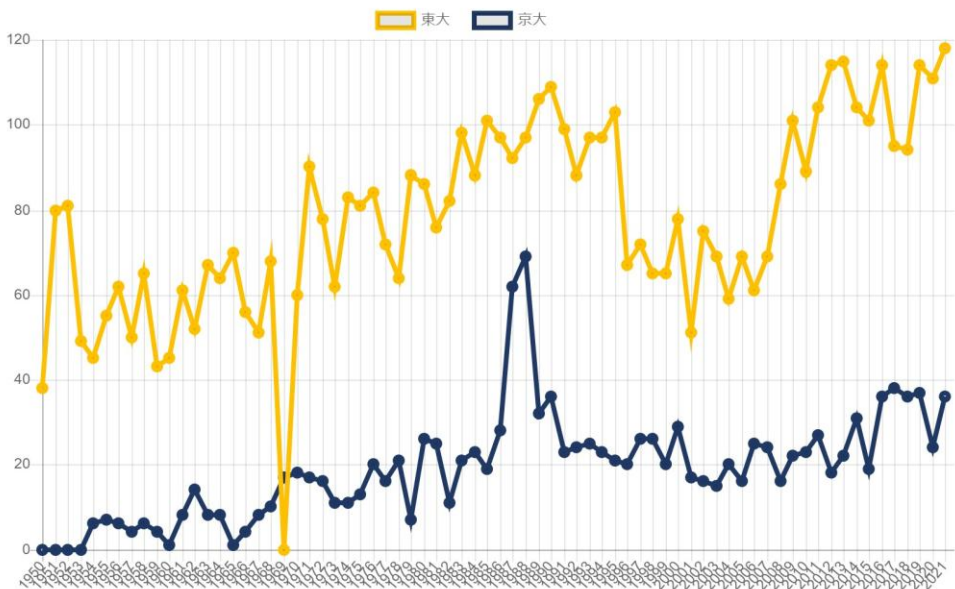
# BI = Business Intelligence

- ✓Pros: 客観性を引き出し易い
- ✓Pros: 汎用性が広い
- ✓Cons: 過去の成績表を見せられるだけ。情報量が多過ぎる
- ✓Cons: 各会議の元ネタとしては利用価値あり
- ✓Cons: 具体的なアクションには繋がらない

| 東大高校別合格者数推移 |      |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|-------------|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学校名         | 合計   | 最高 | 50年 | 51年 | 52年 | 53年 | 54年 | 55年 | 56年 | 57年 | 58年 | 59年 | 50年 |
| 合計          | 5640 | -  | 38  | 80  | 81  | 49  | 45  | 55  | 62  | 50  | 65  | 43  | 5   |
| 浦和          | 2804 | 61 | 17  | 43  | 43  | 34  | 23  | 23  | 34  | 22  | 40  | 21  | 3   |
| 川越          | 497  | 20 | 3   | 6   | 7   | 2   | 3   | 3   | 4   | 4   | 5   | 8   |     |
| 熊谷          | 470  | 16 | 6   | 8   | 14  | 5   | 10  | 14  | 12  | 12  | 11  | 7   |     |
| 春日部         | 268  | 11 | 2   | 3   | 1   | 3   | 2   | 1   | 7   | 4   | 5   | 1   |     |
| 大宮          | 228  | 17 | 1   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   |     |
| 栄東          | 212  | 27 | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   |     |
| 開智          | 183  | 18 | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   | -   |     |
| 浦和第一女子      | 150  | 7  | 2   | 2   | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 1   | 0   | 0   |     |

東大京大合格状況 | 埼玉県

東大京大合格者数推移



# BA BA = Business Analytics

- ✓Pros : 裏付けがしっかりしている
- ✓Cons : 利用範囲が狭い
- ✓Cons : マーケター等マニア・プロ向けソリューション
- ✓Cons : 構築・メンテナンス・利用(理解)とも難解

## ◇ クラスタ分類

学習の過程



## ◇ アキネーター



# AI AI = Artificial Intelligence

- ✓Pros : 市場の期待値が高く柔軟性もある
- ✓Pros : 生成AIの出現で、多くの分野への汎用性が増した
- ✓Cons : 正解を教え難い
- ✓Cons : リコメンドされた背景、理由が分からない

◇囲碁AI トップ棋士に挑んだ3日間 2017年3月



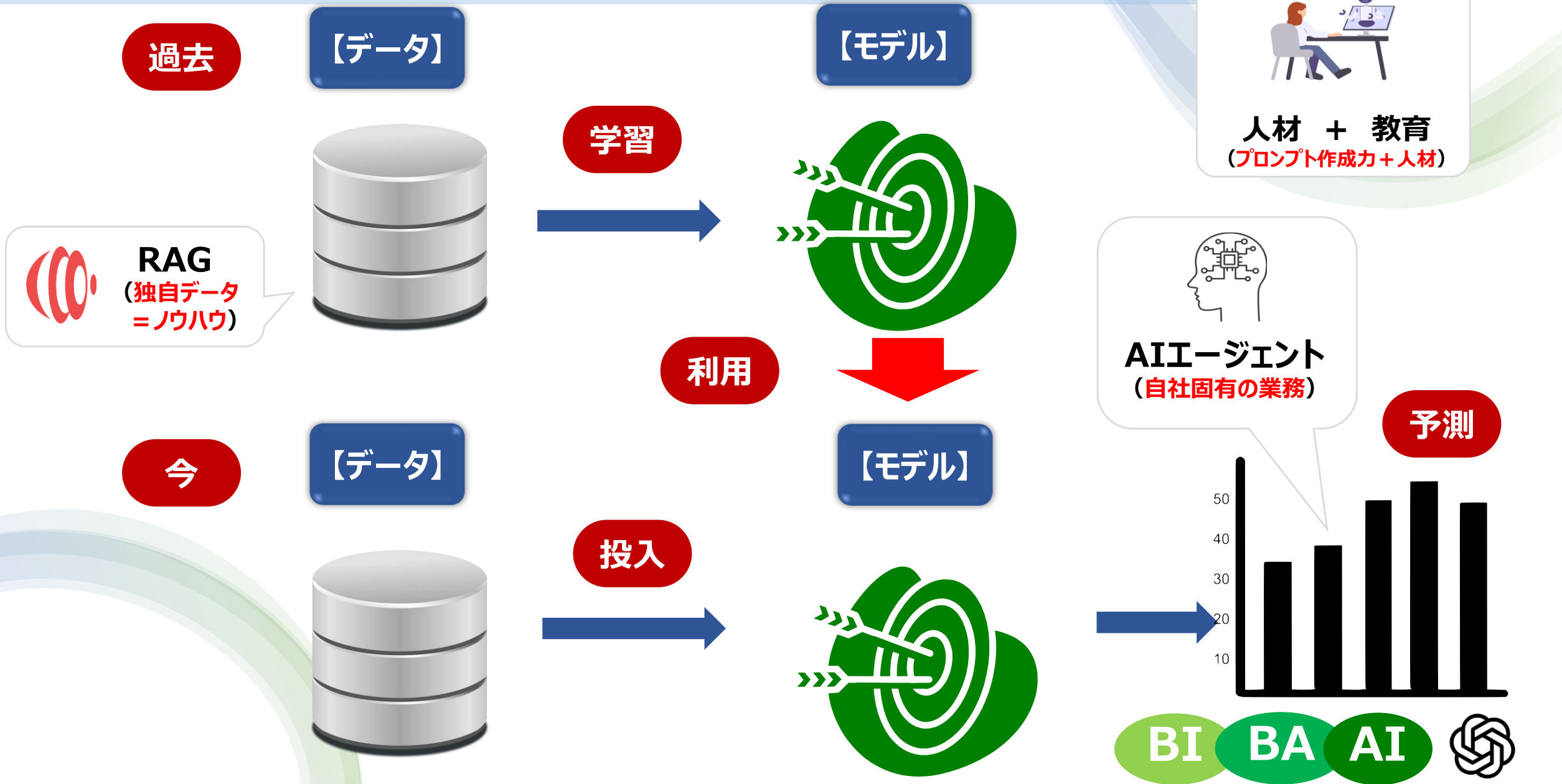
◇ChatGPT、ニュースに基づいた株価予測調査で最大512%のリターン。  
AIの欠点も浮き彫りに 2023年12月

ChatGPTに、あるニュースが株価にとって良いか悪いかを尋ね、その情報がポジティブかネガティブかによって株を売り買いするシミュレーションを行った。



# ◆ 事前学習

ロゴ・商標等は各社の持ち物



# ◆ 数値AI + 言語AIの融合【事例1】財務分析

ロゴ・商標等は各社の持ち物



## 【数値AI（予測AI）】

- 【BI】：財務指標（流動比率、負債比率等）の縦横集計
- 【BA】：多変量解析によるリスク要因の特定
- 【AI】：倒産リスクスコアの算出、異常値検知  
→ 数字とグラフは出る。しかし「だから何？」



## 【生成AI（言語AI）】

- ・分析結果の自動説明文生成  
例：「流動比率が前期比20%低下。短期支払能力に注意が必要」
- ・社長コメント・IR資料・決算説明会の発言を解析し、  
数値に表れない情報（経営方針の変化、リスク認識）を抽出
- ・数値データ＋テキストデータを統合した総合判断レポート自動生成  
→ 数値に「意味」と「文脈」が加わる

# ◆ 数値AI + 言語AIの融合【事例3】不正アクセス・侵入検知

ロゴ・商標等は各社の持ち物



## 【数値AI（予測AI）】

- 【BI】：アクセスログの縦横集計（IP別・時間帯別・国別のアクセス数、ログイン失敗回数）
- 【BA】：「**通常との違い**」の特定（接続元・時刻・頻度・操作の組み合わせ）
- 【AI】：不正アクセススコアの算出、異常通信のリアルタイム検知  
→ 「怪しいアクセスがある」とアラートは出る。しかし「**だから何をすべき？**」



## 【生成AI（言語AI）】

### ・アラート内容の自動説明文生成

例：「深夜2時、海外IPから同一アカウントへ50回ログイン失敗→直後に成功。  
ブルートフォース攻撃の可能性が高く、即時アカウント凍結を推奨」

- ・脅威情報（CVE・攻撃手法のニュース等）を解析し、**検知結果に背景情報を付加**
- ・数値の検知結果 + テキスト情報を統合し、**対応手順つきインシデント速報自動生成**  
→ 「異常あり」だけでなく「何の攻撃か・なぜ危険か・次に何すべきか」まで出せる

# ◆ AIが使える場所・AIを使うべき場所

ロゴ・商標等は各社の持ち物



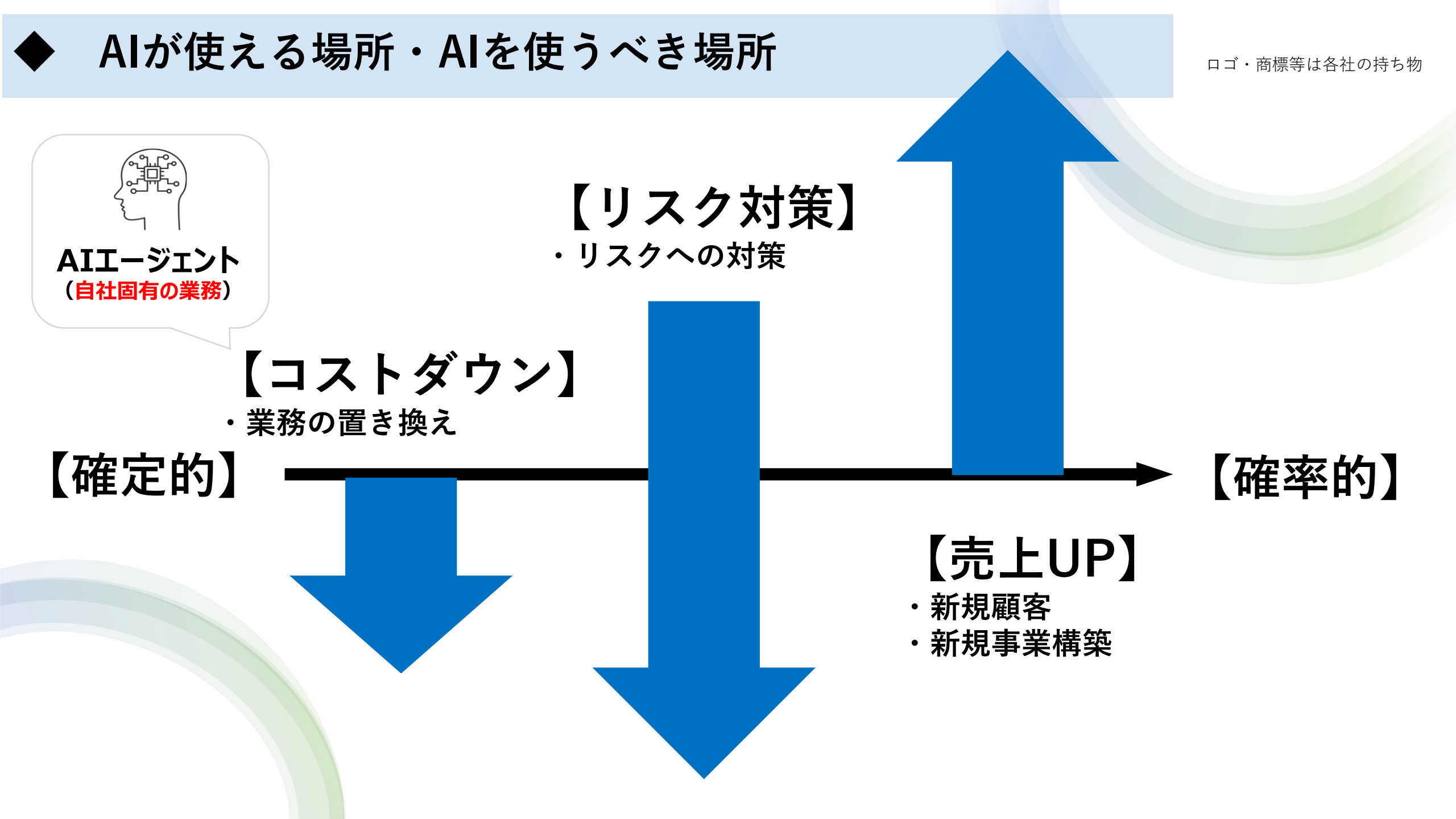
**【リスク対策】**  
・リスクへの対策

**【コストダウン】**  
・業務の置き換え

**【確定的】**

**【確率的】**

**【売上UP】**  
・新規顧客  
・新規事業構築



# ご清聴ありがとうございました

～ みなさまと一緒に成長出来ることを期待しております ～



**DataWisdom**

ペンのそよ風  
pen no soyokaze

 **PENPIT**

